

三芳町男女共同参画に関する住民意識調査

ご協力のお願い

日頃より町政にご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

三芳町では、男女が対等な立場で責任を担いながら、あらゆる分野でそれぞれの個性や能力をのびのびと発揮できる、男女共同参画社会の実現をめざして「第3次三芳町男女共同参画基本計画」を策定し、さまざまな施策に取り組んでまいりました。来年度が中間見直しの年にあたり、平成28年度以降の住民の皆様の男女平等意識や男女共同参画の実態を把握し、参考とすることにより、計画の見直しに反映させるため、「三芳町男女共同参画に関する住民意識調査」を実施させていただきます。

この調査の実施にあたり、町内にお住まいの20歳以上の方1,000人を住民基本台帳から無作為に抽出した結果、あなた様にご回答をお願いすることになりました。ご回答はすべて無記名で行い、統計的に処理し、他の目的には一切使用いたしませんので、率直にご回答ください。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、より多くの皆さまのご意見を反映いたしたく、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年7月

三芳町長 林 伊佐雄

《ご記入にあたってのお願い》

■ 調査の対象者

- ◇ 三芳町に居住する20歳以上の住民1,000人を無作為に抽出し、実施するものです。
- ◇ 封筒の宛名の方が対象者ですので、ご本人が回答してください。（ご本人の記入が困難な場合は、身の回りの世話をしている方が聞き取りするなどして、できるだけ回答にご協力ください。）

■ 記入方法

- ◇ 選択肢の設問については、該当する番号に○をつけてください。
- ◇ 自由回答（記入式）の設問については、あなたのお考えを簡単にまとめて回答欄に記入してください。

■ 返送方法と締め切り

- ◇ 回答をご記入後、同封の返信用封筒にアンケート用紙を入れ、お近くの郵便ポストに投函してください。 **8月20日（月）までにご返送をお願いします。**

■ お問い合わせ先

- ◇ このアンケートについてのお問い合わせは、下記へお願いします。

三芳町役場 総務課 人権・庶務担当

電話 258-0019（内線404・405）

I あなた自身について

【問1】 回答者ご自身のことについてお聞きします。次の（ア）～（キ）の各項目について、お答えください。

（ア）居住地区	1 上富地区 4 竹間沢地区	2 北永井地区 5 みよし台地区	3 藤久保地区
（イ）性別	ご記入ください。 ()		
（ウ）年齢	1 20～29歳 4 50～59歳	2 30～39歳 5 60～69歳	3 40～49歳 6 70歳以上
（エ）就労形態	1 農業（家族従事者を含む） 3 常勤の勤め（会社員・公務員・教員など） 4 派遣・契約社員 6 在宅の仕事（内職など） 8 家事専業 10 学生		
（オ）三芳町での居住年数	1 2年未満 4 10～19年	2 2～4年 5 20～29年	3 5～9年 6 30年以上
（カ）未婚・既婚	1 結婚している（事実婚を含む） 3 結婚したが離別・死別した		
（キ）家族構成	2 自営業（商・工・サービス業） 5 パート・アルバイト 7 自由業 9 無職（定年退職を含む） 11 その他（)		
	1 ひとり暮らし 4 親と子ども夫婦 6 その他（)	2 夫婦のみ 5 親と子どもと孫	3 親と未婚の子ども

II 男女平等意識について

【問2】 「男は仕事、女は家庭」という考え方がありますが、あなたはどう思いますか。

番号を選んで○をつけてください。【○は1つだけ】

- 1 そう思う } 【問2-①】へ
- 2 どちらかといえばそう思う } 【問2-②】へ
- 3 そう思わない } 【問3】へ
- 4 どちらかといえばそう思わない } 【問3】へ
- 5 どちらともいえない } 【問3】へ

【問2-①】 前問（問2）で「1 そう思う」「2 どちらかといえばそう思う」とお答えの方にお聞きします。あなたが、そう思う理由は何ですか。

【○は2つまで】

- 1 男性は仕事、女性は家事・育児に向いているから
- 2 自分の両親などがそのようにしてきたから
- 3 夫婦の役割をはっきりさせるほうが、仕事も家庭もうまくいくから
- 4 女性は、仕事を持って不利な条件におかれているから
- 5 社会全体にそうした風潮があるから
- 6 その他（)

【問2-②】 前問(問2)で「3 そう思わない」「4 どちらかといえばそう思わない」とお答えの方にお聞きます。あなたが、そう思う理由は何ですか。

(○は2つまで)

- 1 男女ともに仕事を持つのは当然だから
- 2 家事・育児は、男女で協力してやるべきだから
- 3 仕事と家庭は、男女のどちらが分担してもよいから
- 4 性別で役割を固定化することは、個人の可能性を狭めるから
- 5 その他 ()

Ⅲ 家庭生活(家事・子育て・介護)について

【問3】 あなたは、(ア)～(ケ)にあげることを日常どの程度おこなっていますか。

(○はそれぞれ1つ)

	いつも つとめる	ときどき する	ほとんど しない	まったく しない	する必要が ない
(ア) 食事のしたく	1	2	3	4	5
(イ) 食料品・日用品の買い物	1	2	3	4	5
(ウ) 洗濯	1	2	3	4	5
(エ) 掃除	1	2	3	4	5
(オ) ごみ出し	1	2	3	4	5
(カ) 介護	1	2	3	4	5
(キ) 育児・子育て	1	2	3	4	5
(ク) 学校行事等の参加(保育所・幼稚園含む)	1	2	3	4	5
(ケ) 子どもの送迎	1	2	3	4	5

【問4】 平日にあなたが家事・子育て・介護にかかわる時間は、平均すると1日何時間くらいになりますか。 **(○は1つだけ)**

- 1 30分未満
- 2 30分以上1時間未満
- 3 1時間以上2時間未満
- 4 2時間以上3時間未満
- 5 3時間以上4時間未満
- 6 4時間以上5時間未満
- 7 5時間以上6時間未満
- 8 6時間以上7時間未満
- 9 7時間以上8時間未満
- 10 8時間以上
- 11 特にしていない

【問5】 家庭での子育てや、学校での教育に関する（ア）～（カ）の考え方について、あなたは
 どう思いますか。 **（○はそれぞれ1つ）**

	そう 思う	どちらか といえ ば そう 思う	どちらか といえ ば そう 思わ ない	そう 思わ ない
（ア）男の子は男らしく、女の子は女らしく、育てるべきである	1	2	3	4
（イ）家事は男の子・女の子にかかわらず、平等に手伝わせるべきである	1	2	3	4
（ウ）男女の身体の違いや、それに伴う性教育は、子どものときから教えたほうがよい	1	2	3	4
（エ）児童・生徒の名簿は、五十音順にするなど混合名簿にし、男女で分けられないほうがよい	1	2	3	4
（オ）技術・家庭科などを通じて、男女ともに、実際的、実技的な教育を行うことが必要である	1	2	3	4
（カ）男の子には「くん」、女の子には「さん」という、性別によった呼称にすべきではない	1	2	3	4

【問6】 一人の女性が生涯に産む子どもの数の平均は、1.44人（2016年）となっています。
 少子化の要因は何だと思えますか。 **（○は3つまで）**

- 1 社会の将来を考えると、子どもにとって明るい未来とはいえないから
- 2 出産・子育てが女性の自立の妨げになっているから
- 3 子育てよりも自分たちの生活を楽しまたいと考えているから
- 4 女性の結婚年齢が上がったから
- 5 子育ては経済的負担が大きいから
- 6 子育ては精神的・肉体的負担が大きいから
- 7 子どもは少なく産んで、十分に手をかけて育てたいという人が増えたから
- 8 子どもを育てるということに魅力を感じない人が増えたから
- 9 住宅事情がよくないから
- 10 保育施設、育児休業制度などが十分整っていないから
- 11 育児に対する配偶者(パートナー)の理解や協力が足りないから
- 12 その他（ ）

【問7】 あなたの家族の中で介護の必要な方がいる場合に、どのように対応しますか。現在介護をしている方は、今後の希望としてお答えください。 **(〇は1つだけ)**

- 1 自分で介護する
- 2 同居の家族で介護する
- 3 同居していない親族に頼む
- 4 介護サービスを利用しながら自宅で介護する
- 5 介護施設を利用する
- 6 まだわからない
- 7 その他 ()

【問8】 あなたご自身が、介護が必要になった場合、誰に介護を頼みたいと思いますか。

(〇は1つだけ)

- 1 配偶者（パートナー）
- 2 娘
- 3 娘の配偶者
- 4 息子
- 5 息子の配偶者
- 6 その他の親族（兄弟姉妹など）
- 7 介護保険サービスの利用（デイサービスや施設入所など）
- 8 その他 ()

【問9】 今後、性別にかかわらず家事・子育て・介護を積極的に行っていくためには、どのようなことが必要だと思いますか。 **(〇は3つまで)**

- 1 学校で男女平等意識を育てる教育をする
- 2 男女の役割分担をなくすための啓発活動をさらに進める
- 3 育児・介護休業制度の一層の普及を図る
- 4 男性が仕事中心の生き方・考え方を改め、家事などに参加することの抵抗感をなくす
- 5 女性が男性の家事参加への抵抗感をなくす
- 6 企業等が男女ともに仕事と家庭生活を両立できる職場環境を整える
- 7 労働時間を短縮する
- 8 フレックスタイム制（※注）や在宅勤務などを普及させる
- 9 その他（具体的に)

（※注）フレックスタイム制・・・労働者が一定の定められた時間帯の中で、労働の始期と終期を自由に決定できる労働時間制

IV 就業について

【問10】 あなたは、働いたことがありますか。(パート、自営業、臨時、内職等も含みます)

(○は1つだけ)

- 1 現在働いている
- 2 以前は働いていたが、今は働いていない
- 3 今まで働いたことがない

【問10-③】へ(次ページ)

--▶ 【10-①】 前問(問10)で、「1 現在働いている」と答えた方にお聞きします。
あなたが働いて収入を得ている理由は、どのようなことですか。

(○は3つまで)

- 1 生計を維持するため
- 2 生活費補助のため
- 3 将来に備えて貯蓄するため
- 4 自分で自由になる収入がほしいため
- 5 自分の能力、技能、資格を活かすため
- 6 働くことが好きだから
- 7 社会や人とのつながりをもつため
- 8 社会的な信用を得るため
- 9 経済的に自立をするのは当たり前だと思うから
- 10 家業だから
- 11 その他()

--▶ 【問10-②】 前問(問10)で、「1 現在働いている」と答えた方にお聞きします。
あなたの職場では、仕事の内容や待遇面で、女性に対して次のようなこと
がありますか。**(あてはまるものすべてに○)**

- 1 賃金に男女差がある
- 2 昇進、昇格に男女差がある
- 3 能力を正當に評価しない
- 4 配置部署が限られている
- 5 女性を管理職に登用しない
- 6 補助的な仕事しか担当させない
- 7 結婚や出産で退職しなければならないような雰囲気がある
- 8 中高年以上の女性に退職を勧奨するような雰囲気がある
- 9 教育や研修を受ける機会が少ない
- 10 特に男女差はない
- 11 その他()

【問10-③】 前問(問10)で、「2 以前は働いていたが、今は働いていない」「3 今まで働いたことがない」と答えた方にお聞きします。あなたが、現在働いていない理由は次のどれにあたりますか。 (○は3つまで)

- 1 経済的に困らないから
- 2 家事・育児に専念したいから
- 3 家事・育児と両立できないから
- 4 子どもの預け先が見つからないから
- 5 とりたてて働きたいと思わないから
- 6 介護をしているから
- 7 病気療養しているから
- 8 職業能力に自信がもてないから
- 9 希望や条件に合う仕事が見つからないから
- 10 趣味や社会活動など他にやりたいことがあるから
- 11 家族の反対があるから
- 12 高齢だから
- 13 その他 ()

【問11】 女性の働き方について、あなたが望ましいと思うのは次のどれですか。

(○は1つだけ)

- 1 結婚や出産にかかわらず、ずっと職業をもち続ける
- 2 子育ての時期だけ一時やめて、その後はフルタイムで働く
- 3 子育ての時期だけ一時やめて、その後はパートタイムで働く
- 4 子どもができるまでは仕事をもち、その後はもたない
- 5 結婚するまでは仕事をもち、結婚後はもたない
- 6 その他 ()

【問12】 女性が長く働き続けるのを困難にしたり、障害になっているのはどんなことだと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 家事・育児との両立
- 2 家族の介護
- 3 長時間労働などによる男性の家事・育児への参加が困難な社会システム
- 4 子どもが3歳になるまでは、母親は育児に専念すべきだとの意識
- 5 家族の無理解
- 6 職場の結婚・出産退職の慣行
- 7 長く働き続けられるような職場の条件・制度が不十分なこと
- 8 昇進・教育訓練などでの男女の不公平な取扱い
- 9 女性自身の職業に対する自覚の不足
- 10 わからない
- 11 その他 ()

V 人権の尊重について

【問13】 あなたは今までに、職場や学校などで、セクシャル・ハラスメント（性的嫌がらせ）を受けた経験、または見たり聞いたりしたことがありますか。該当する番号に○をつけてください。 **（○は1つだけ）**

- 1 ある
 2 ない } **【問14】へ**
 --> **【問13-①】**

前問（問13）で、「1 ある」と答えた方にお聞きします。それは、どのような行為でしょうか。 **（あてはまるものすべてに○）**

- 1 嫌がっているのに、性的な話を聞かされた
- 2 「女（男）のくせに」「女（男）だから」と差別的な言い方をされた
- 3 異性に不必要に触られた
- 4 宴会などでお酌やデュエットを強要された
- 5 交際を強要された
- 6 性的な行為を強要された
- 7 性的な噂をたてられた
- 8 結婚すること、しないことを話題にされた
- 9 容姿や年齢で不愉快なことを話題にされた
- 10 わいせつな画像などを見せられた
- 11 その他（ ）

【問14】 配偶者や親密な関係にある人からの暴力（ドメスティック・バイオレンス）が問題になっていますが、あなたは今までに、（ア）～（セ）のような行為を受けたことがありますか。 **（○はそれぞれ1つ）**

	何 度 も あ っ た	1 ・ 2 度 あ っ た	ま っ た く な い
（ア） 命の危険を感じるくらいの暴力	1	2	3
（イ） 医師の治療が必要な程度の暴力	1	2	3
（ウ） 医師の治療が必要とならない程度の暴力	1	2	3
（エ） 何を言っても、長時間の無視	1	2	3
（オ） 子どもの前での暴力	1	2	3
（カ） 暴言・大声でどなる	1	2	3
（キ） 危害の不安・恐怖を感じるようなおどし	1	2	3
（ク） 大切にしているものを故意にこわす	1	2	3
（ケ） 嫌がるのに、性的な行為を強要	1	2	3
（コ） 避妊に協力しない	1	2	3
（サ） 見たくないのに、ポルノビデオ・雑誌を見せる	1	2	3
（シ） 交友関係や電話、メール、郵便物を細かく監視	1	2	3

(ス) 仕事を無理やり辞めさせられる	1	2	3
(セ) 生活費を渡さないなど経済的な制裁	1	2	3

※問14の(ア)～(セ)までの設問で「何度もあった、1・2度あった」に1つでも○があれば【問14-①、②】へ
○がなければ【問15】へ

→▶【問14-①】 前問(問14)で1つでも「何度もあった」「1・2度あった」と答えた方にお聞きします。あなたは、その受けた行為に対して、誰かに打ち明けたり、相談したりしましたか。 **(○は1つだけ)**

- 1 相談した } **【問15】へ**
- 2 相談できなかった
- 3 相談しようとは思わなかった } **【問14-②】へ**

【問14-②】 前問(問14-①)で「2 相談できなかった」「3 相談しようとは思わなかった」と答えた方にお聞きします。相談しなかった理由は何ですか。 **(あてはまるものすべてに○)**

- 1 どこに相談してよいのかわからなかったから
- 2 相談しても無駄だと思ったから
- 3 世間体が悪いから
- 4 恥ずかしくて誰にも言えなかったから
- 5 相談したことがわかると、仕返しを受けると思ったから
- 6 自分さえ我慢すれば、このまま何とかやっていけると思ったから
- 7 自分にも落ち度があると思ったから
- 8 他人を巻き込みたくなかったから
- 9 相談するほどのことではないと思ったから
- 10 思い出したくないから
- 11 その他 ()

【問15】 あなたは、配偶者等から暴力を受けた人への取組として、どのようなことが必要だと思いますか。 **(あてはまるものすべてに○)**

- 1 暴力防止のための啓発を進める
 - 2 被害を受けて悩んでいる人たちへ支援等の情報を提供する
 - 3 被害を受けた人たちのための相談体制・窓口を充実させる
 - 4 シェルター(※注)など被害者を保護する体制を充実させる
 - 5 被害者が自立して生活できるように支援する
 - 6 暴力をふるう加害者への対策を進める
 - 7 その他 ()
- (※注) シェルター・・・暴力を受けた被害者が緊急一時的に避難できる施設のこと

VI 地域での社会参画について

【問16】 あなたは現在、次のような地域の活動に参加していますか。

(あてはまるものすべてに○)

- 1 町会や自治会などの活動
- 2 PTA、子ども会や青少年に関する団体の活動
- 3 趣味、教養、スポーツなどの活動
- 4 公園や集会所などの地域の施設整備活動
- 5 高齢者、障がい者、児童などの福祉活動
- 6 自然保護やごみ問題など環境保全に関する活動
- 7 政治や行政に関する活動
- 8 女性団体・グループなどの活動
- 9 国際交流・協力に関する活動
- 10 その他 ()

11 特に何もしていない

↓
【問16-①】 前問(問16)で「11 特に何もしていない」と答えた方にお聞きします。それはどのような理由からですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 仕事が忙しい
- 2 家事・育児が忙しい
- 3 病人や要介護者がいる
- 4 家族の協力が得られない
- 5 健康に自信がない
- 6 情報がない
- 7 一緒に活動する仲間がいない
- 8 興味がない
- 9 その他 ()

【問17】 地域活動の担い手は、女性が多い傾向にあります。会長やリーダーに女性が少ない原因は何だと思えますか。(○は2つまで)

- 1 女性自身がリーダーになりたがらないから
- 2 女性は、組織活動の経験が少ないから
- 3 女性では、相手に軽く見られるから
- 4 指導力のある女性が少ないから
- 5 男性がリーダーとなるのが社会慣習だから
- 6 女性がリーダーだと男性がついてこないから
- 7 女性は、家事・育児などで地域活動に専念できないから
- 8 その他 ()

【問21】 次にあげる（ア）～（ス）の言葉について、あなたの知っているものはどれですか。

（〇はそれぞれ1つ）

	知っている	知らない	聞いたことはあるが、内容は知らない	知らない
（ア） 男女共同参画社会	1	2	3	
（イ） 男女雇用機会均等法	1	2	3	
（ウ） 育児・介護休業法	1	2	3	
（エ） 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律（DV防止法）	1	2	3	
（オ） ジェンダー（社会的・文化的につくられた性別）	1	2	3	
（カ） ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）	1	2	3	
（キ） デートDV	1	2	3	
（ク） LGBT （性的少数者を限定的に指す言葉。同性愛、両性愛、出生時に法律的・社会的に定められた自らの性別に違和感を持つ人のこと）	1	2	3	
（ケ） 三芳町男女共同参画基本計画	1	2	3	
（コ） 三芳町女性活躍推進計画	1	2	3	
（サ） 「三芳町男女共同参画推進会議」の設置	1	2	3	
（シ） 三芳町男女共同参画情報誌「まなざし」	1	2	3	
（ス） 三芳町女性相談	1	2	3	

【問22】 今後、三芳町が男女共同参画推進施策としてどのようなことに力をいれていったらよいと思いますか。**（あてはまるものすべてに〇）**

- 1 男女平等に関する意識の啓発活動
- 2 学校教育における男女平等意識の徹底
- 3 女性の就労支援や再就職に役立つ学習機会の提供
- 4 相談窓口の充実
- 5 男性対象のセミナーや講座の充実
- 6 育児や保育など子育て支援の充実
- 7 高齢者や病人の介護制度や施設の充実
- 8 配偶者や恋人からの暴力等の被害者支援
- 9 男女共同参画社会実現のための条例制定
- 10 審議会などの女性委員の積極的登用
- 11 町内企業に対する男女共同参画の意識啓発活動の推進
- 12 防災・災害復興対策に女性を配慮した対策の追加
- 13 町役場の女性管理職の積極的登用
- 14 その他（ ）
- 15 特になし

最後に、「男女平等」や「男女共同参画」「ドメスティック・バイオレンス」「LGBT」に関するご意見・ご要望がありましたらご自由にお書きください。

これで調査は終了です。ご協力いただきまして誠にありがとうございました。
8月20日（月）までに 同封の返信用封筒に入れ、ご返送ください（切手不要）。